

ResQ × Asia 自主調査結果のご案内
中国 第3回ライフスタイル調査

合同会社 サーベイマイ
2012年5月

対象国:中国

対象者条件:20-49歳の中国に住んでいる一般男女

質問数:24問

回収数:N=556

調査期間:2012年4月13日-17日

調査実施主体:合同会社サーベイマイ

第1回調査期間:2011年4月27-29日

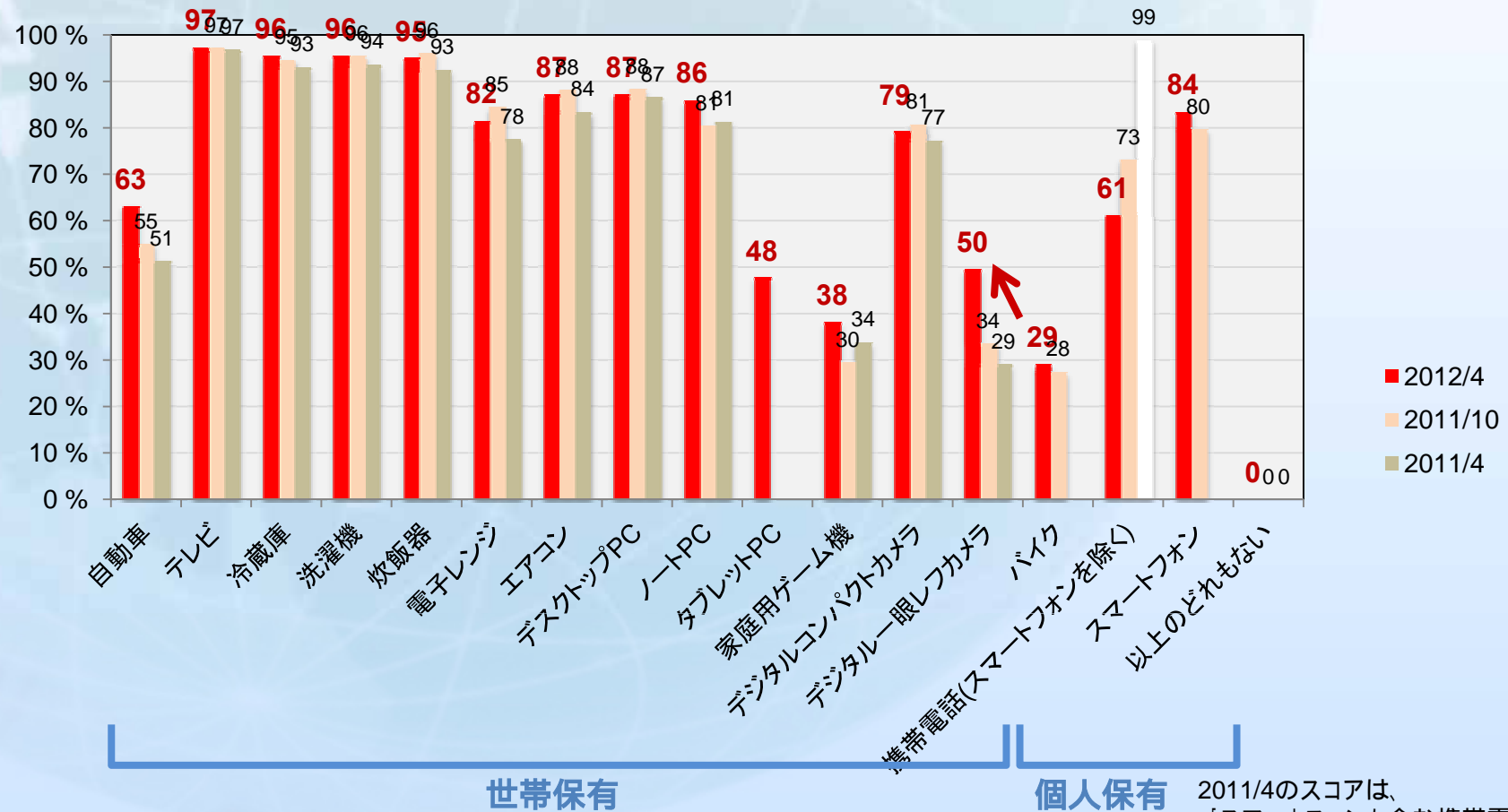
第2回調査期間:2011年11月4-9日

上記で回収したサンプルのうち、一部設問について比較。

製品保有状況

1年前に比べ、デジタル一眼レフカメラの保有率が大きく上昇している。

Q 以下の商品カテゴリーの中で、現在所有している物をお答えください。(MA)



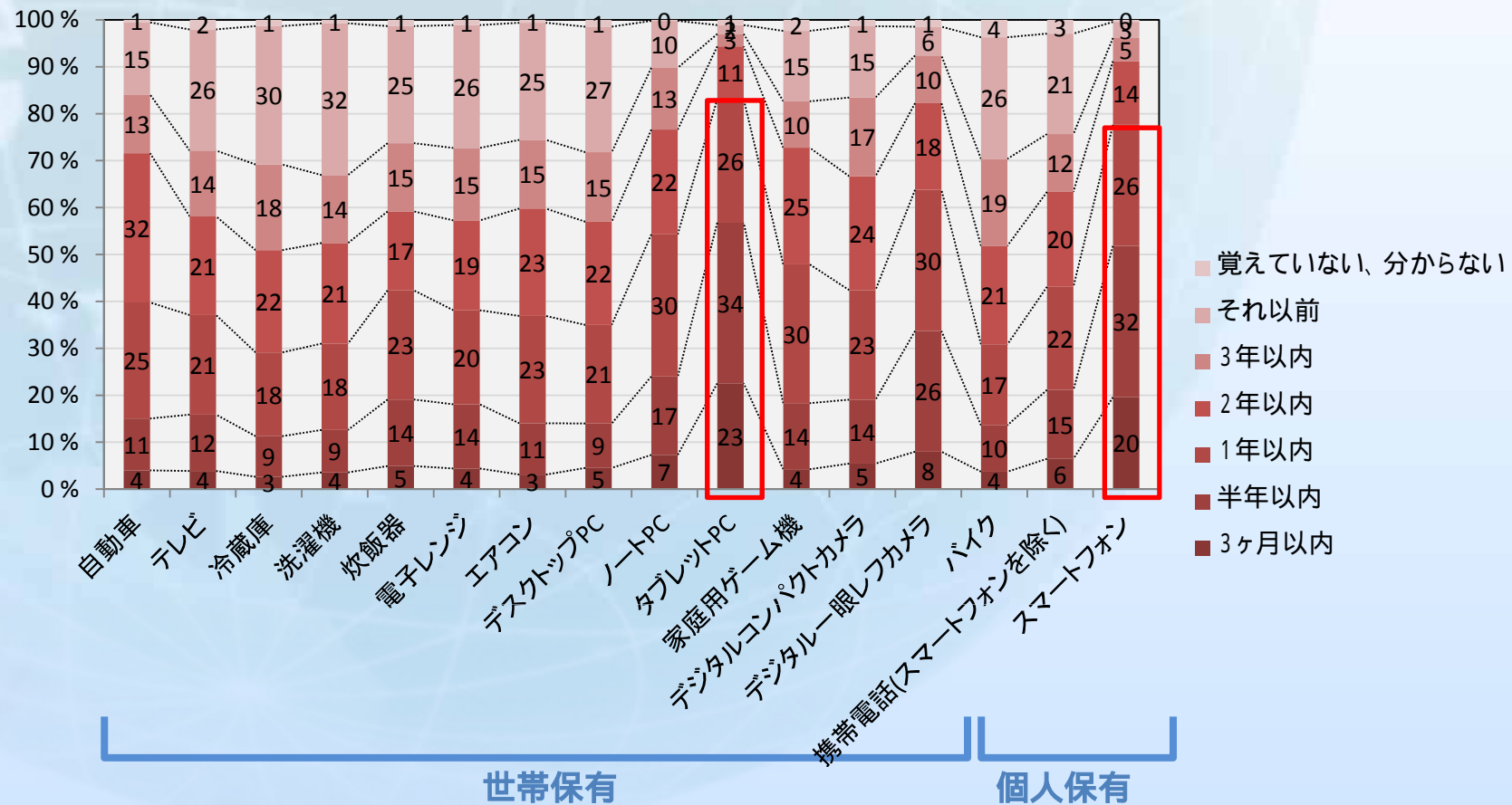
2011/4のスコアは、「スマートフォンも含む携帯電話全体」

保有製品の購入時期

1年以内の購入者が多いのは、タブレットPC、スマートフォン。

Q 以下の保有している商品について、いつ頃購入しましたか。(SA)

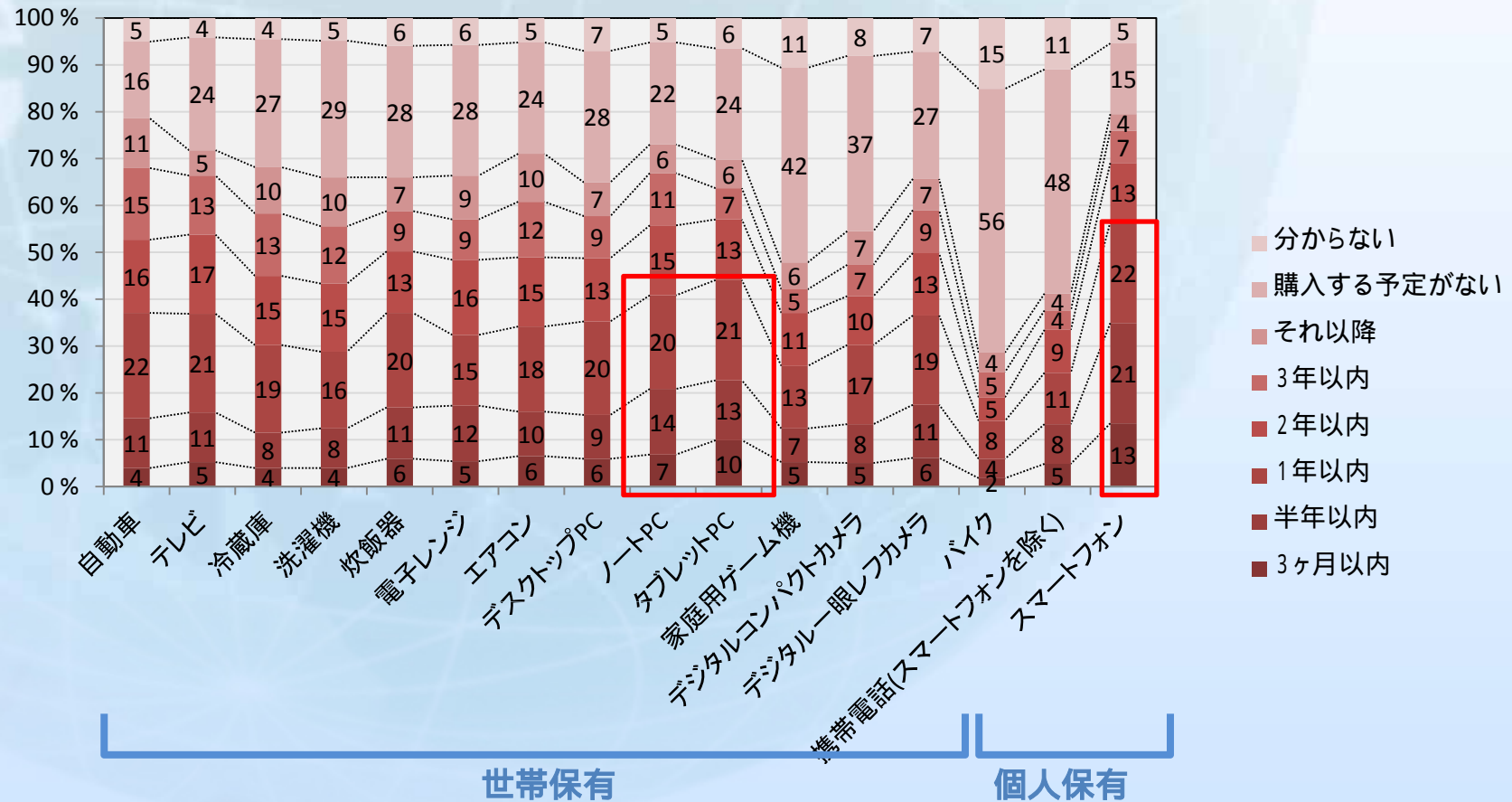
保有者ベース



製品の次回購入時期

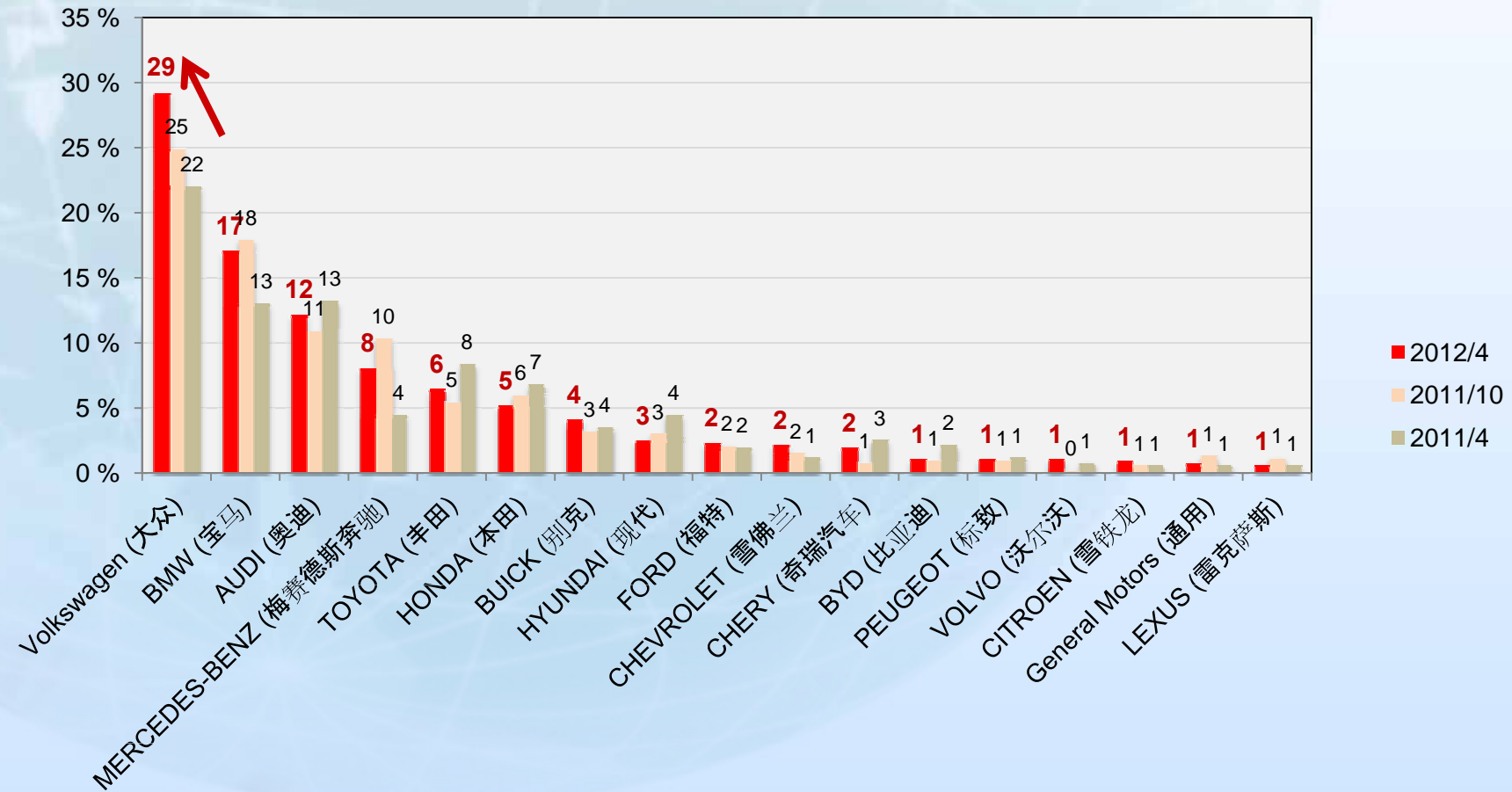
1年以内の購入意向が高いのはスマートフォン、ノートPC、タブレットPC。

Q 以下の商品について、次回いつ頃購入すると思いますか。(SA)



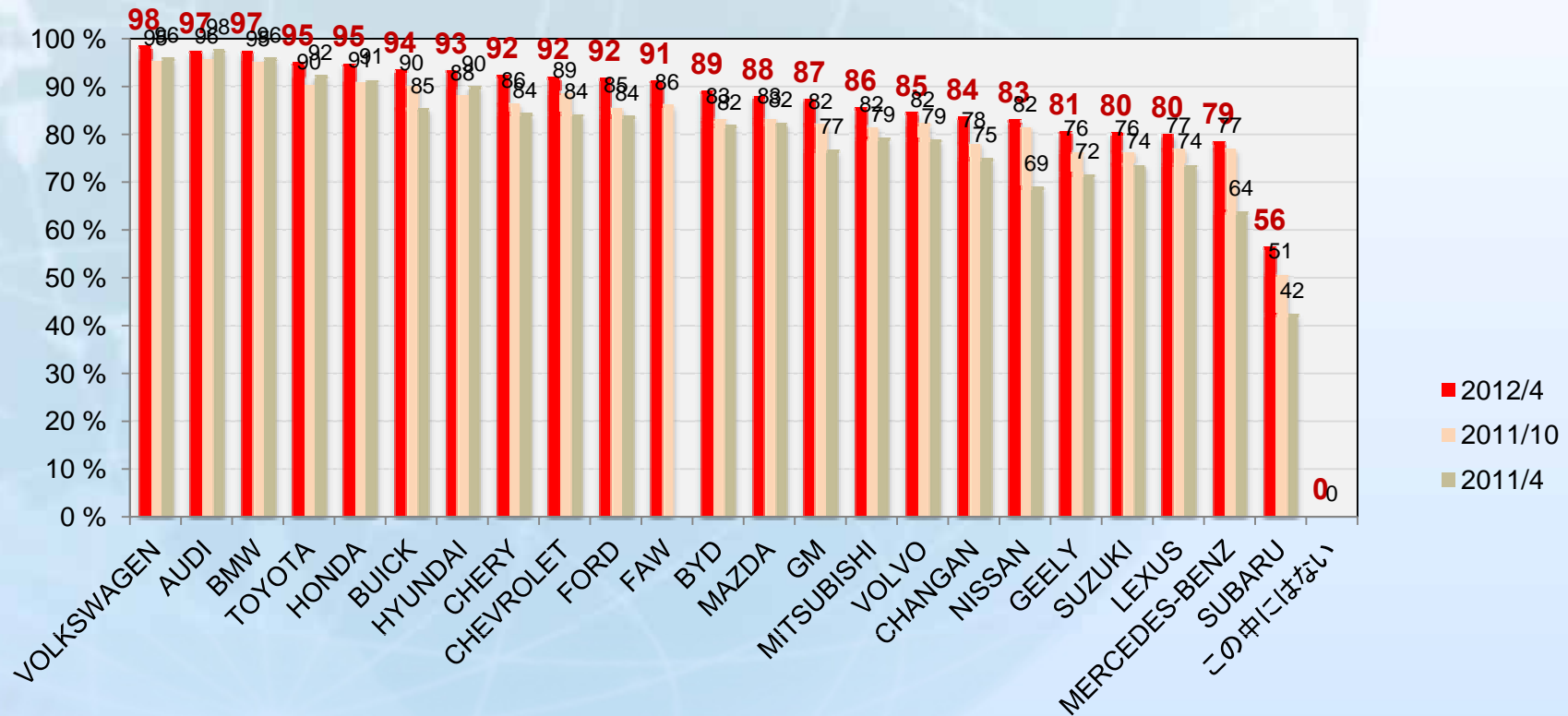
ブランド純粋想起ではトップのフォルクスワーゲンのスコアが伸びている。

Q 自動車のブランドで思い浮かぶものを3つまでお答えください。(第一想起、OA→SA)



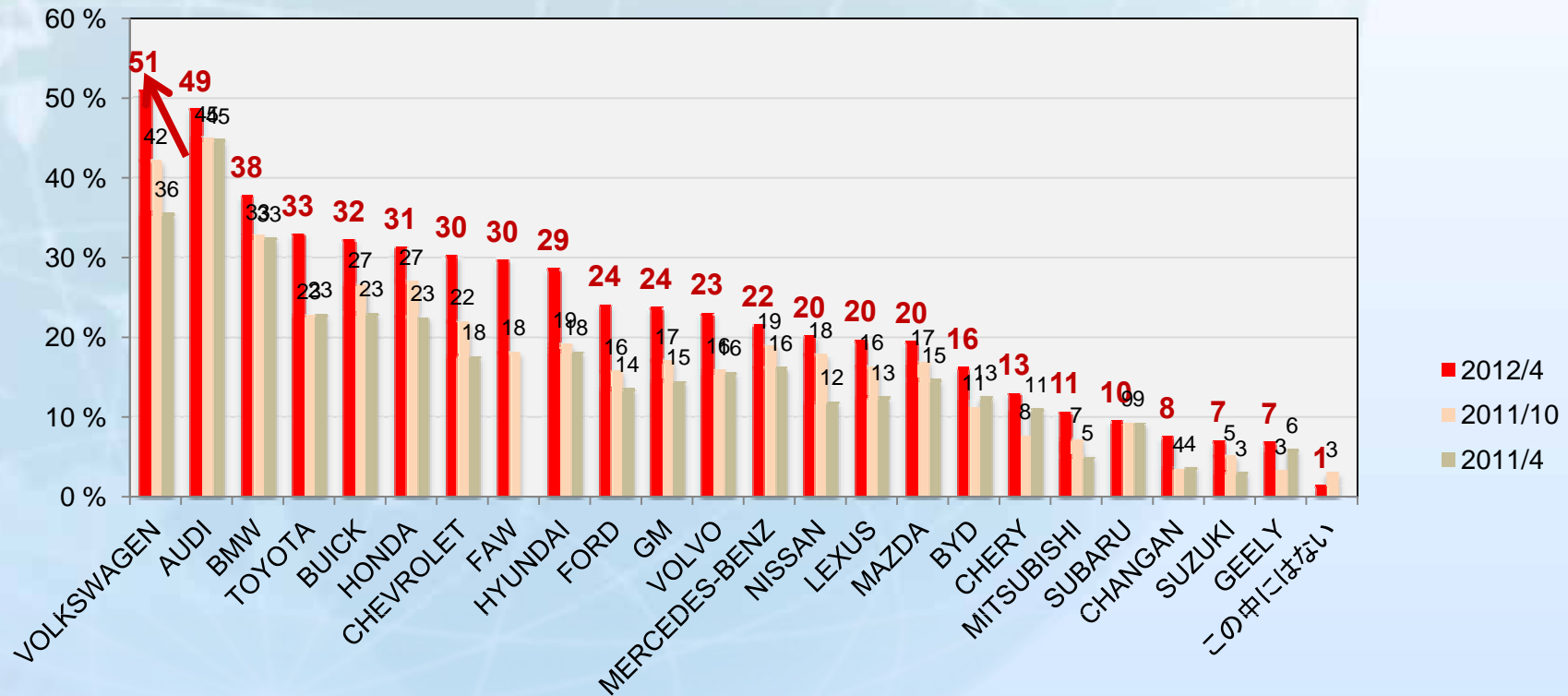
各ブランドとも認知スコアが上昇してきている。

Q 以下の自動車ブランドで、ご存じのものをお答えください。(MA)



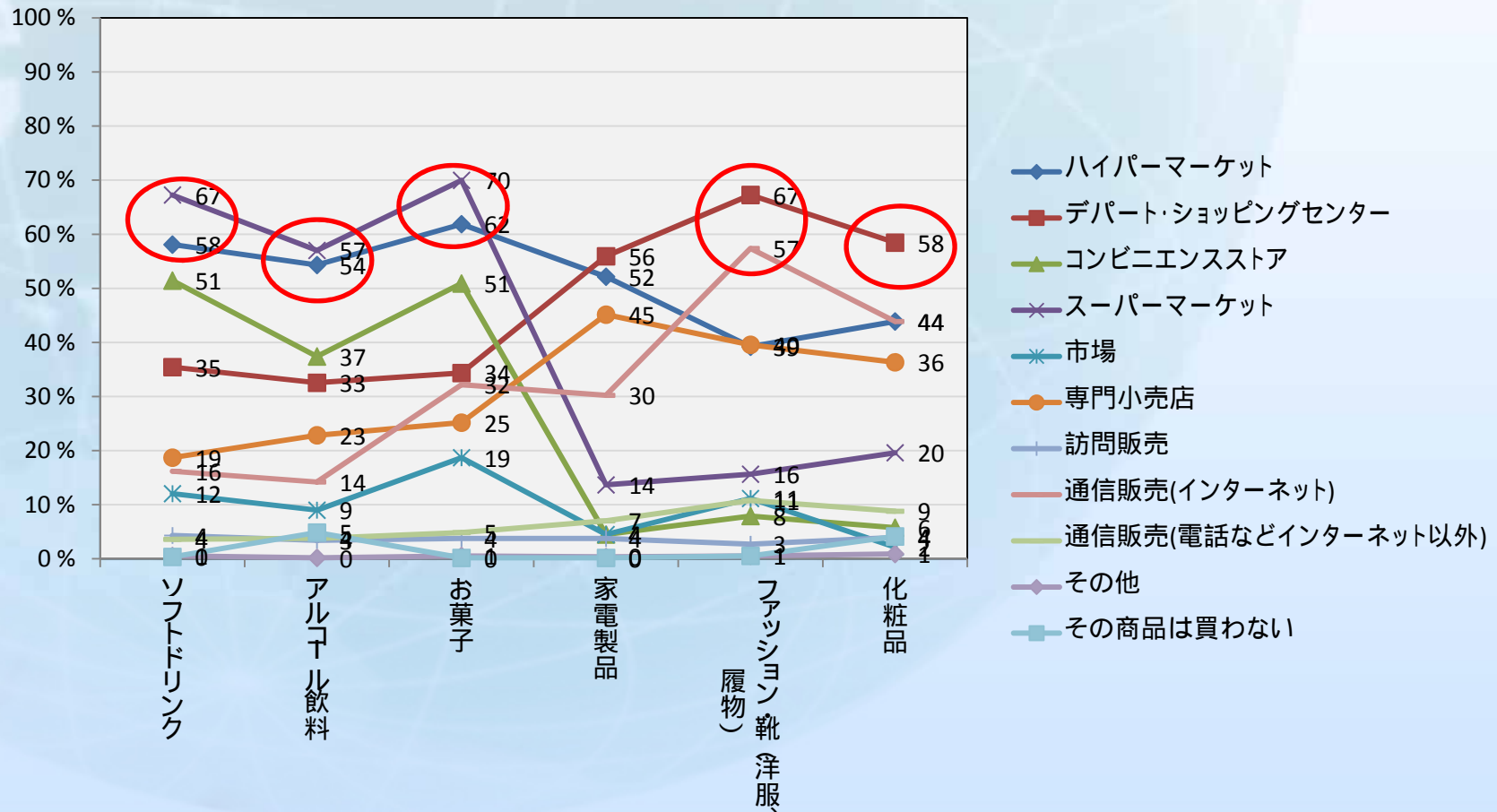
意向スコアを伸ばすブランドが多い中、フォルクスワーゲンがトップに。

Q それでは以下の自動車ブランドで、購入したいものをお答えください。(MA)



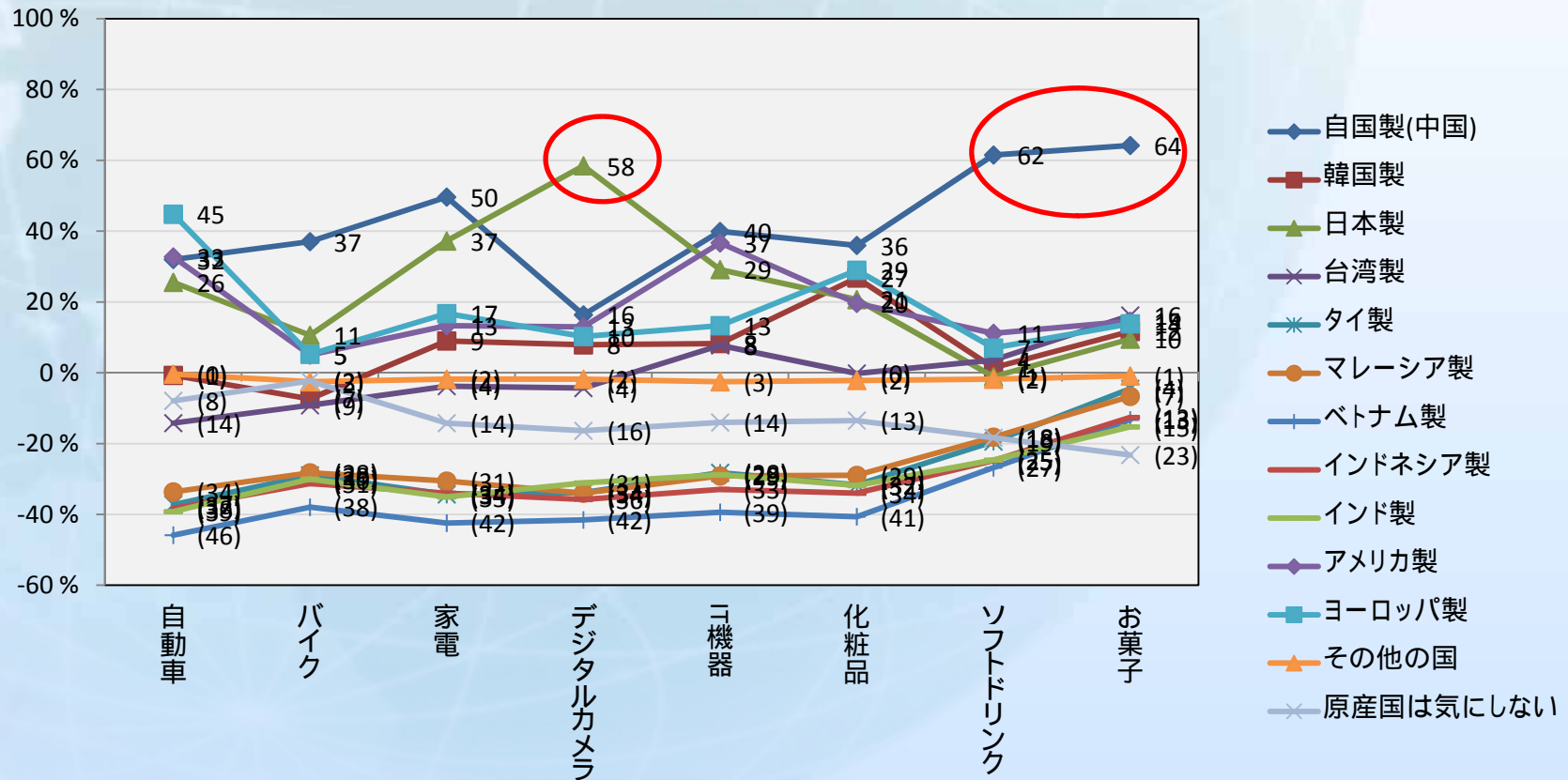
飲食はスーパーマーケットでの購入が多い。
ファッションや化粧品はデパート購入が多い。

Q あなたが以下の商品で普段よく購入される場所をすべてお選びください。(各MA)



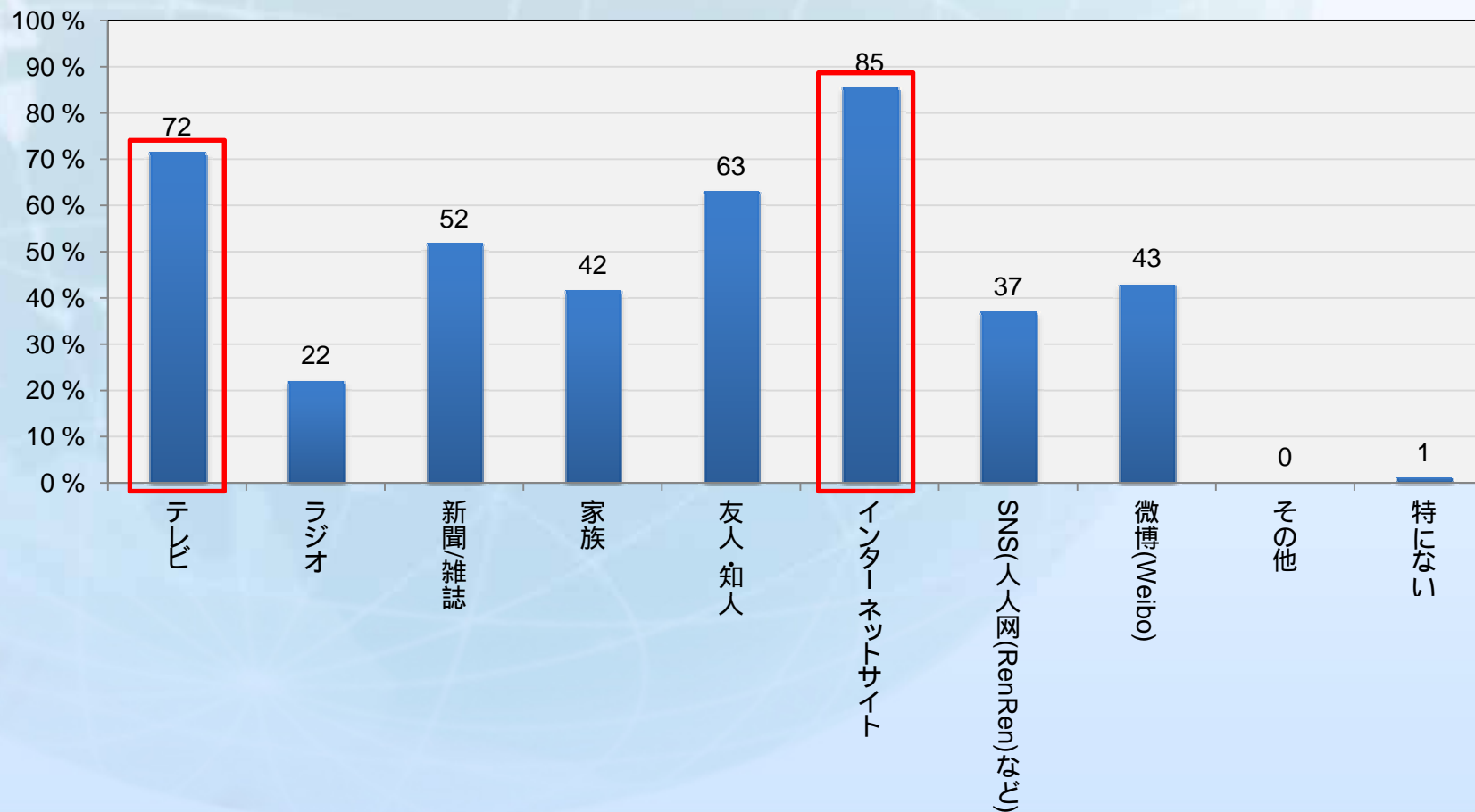
デジタルカメラは日本製の購入意向が圧倒的に高い。菓子、飲料は国産志向。
非意向生産国としては、ASEAN諸国のスコアがやや高い。

Q 生産国購入指数 (購入したい生産国 - 購入したくない生産国) (各MA)



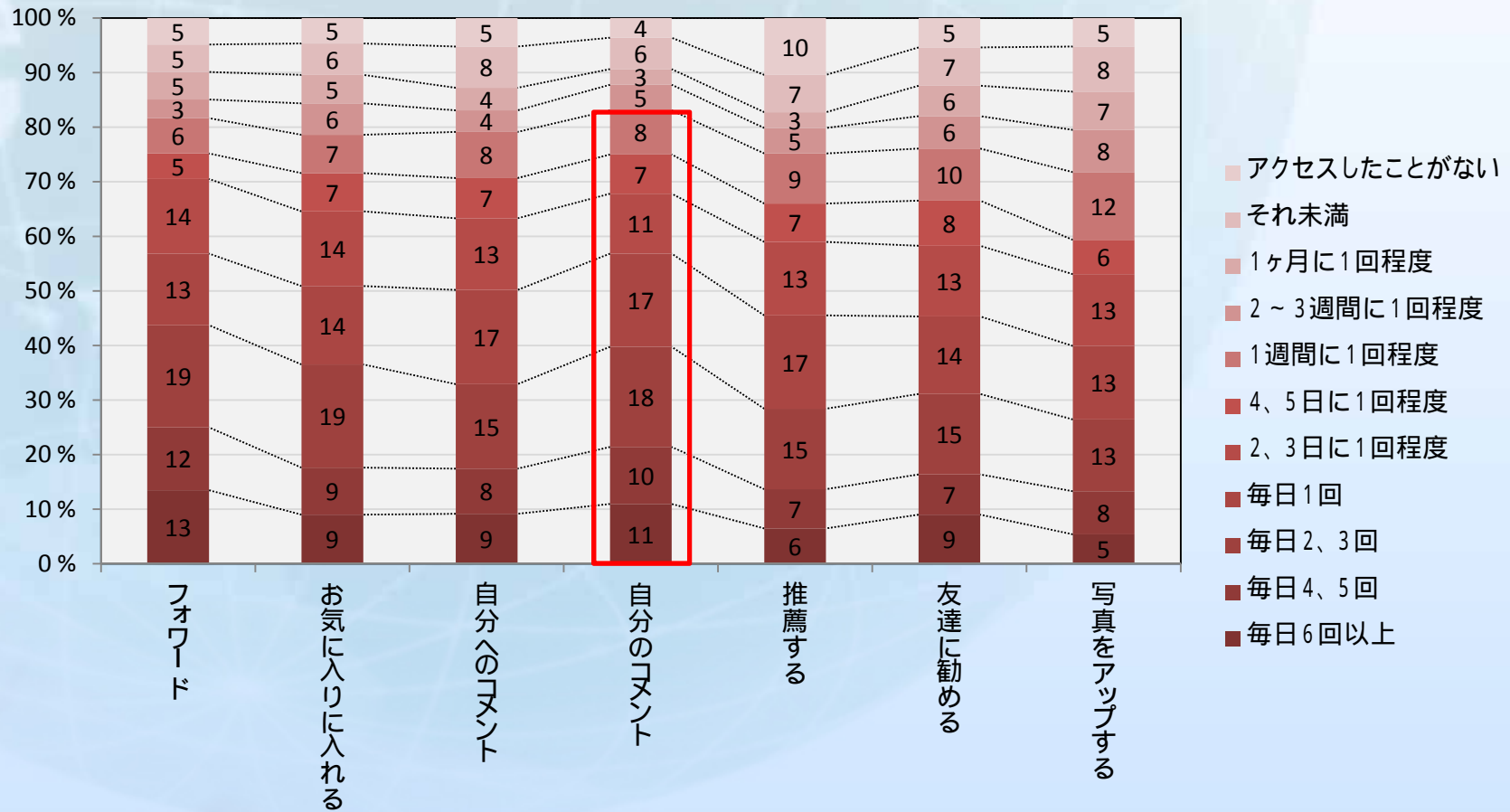
重視している情報源は、インターネット&テレビ。

Q あなたが普段見聞きしている情報源の中で、重視しているものは何ですか。(MA)



8割が週に1回以上自分のコメントを残すなど、
ソーシャルネットワークでの活動は活発に行われている。

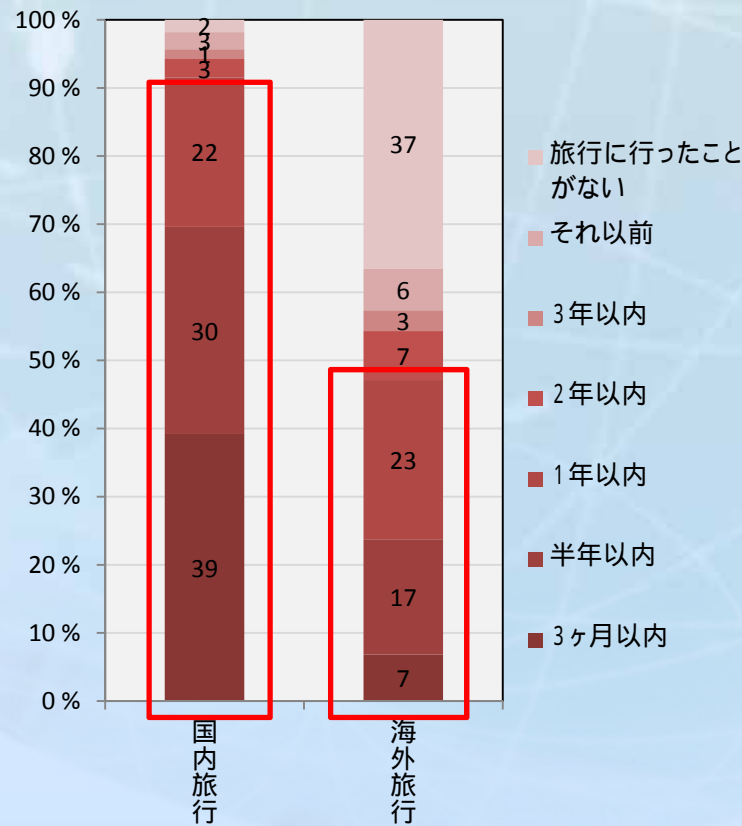
Q インターネットの口コミサイト、SNSやブログで以下のことについてそれぞれどの程度行なっていますか。(各SA)



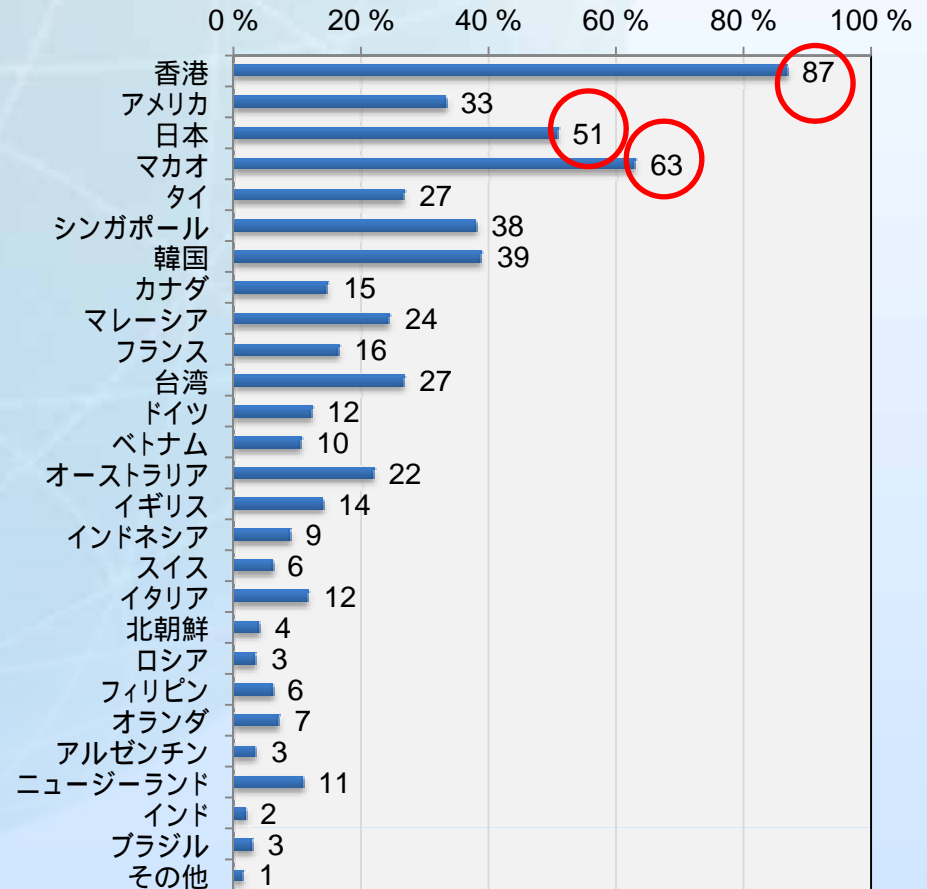
旅行経験

1年以内の旅行有無は、国内9割、海外5割弱。
海外旅行の渡航先は、香港、マカオ、日本が多い。

Q あなたは旅行にいつ頃行ったことがありますか？
(各SA)



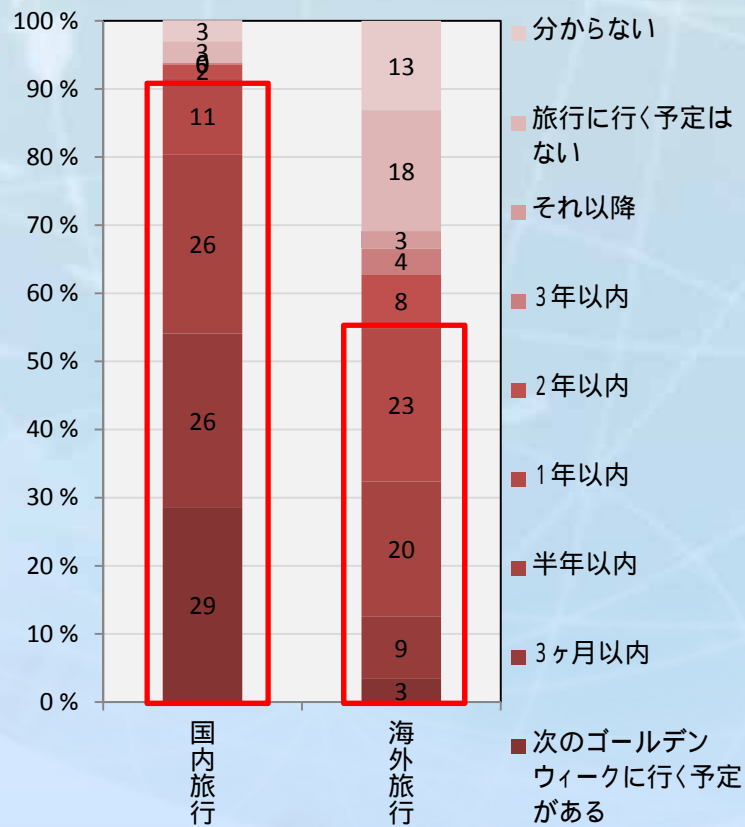
Q 海外旅行であなたがこれまでに行ったことがある国/地域をすべてお答えください。(MA)



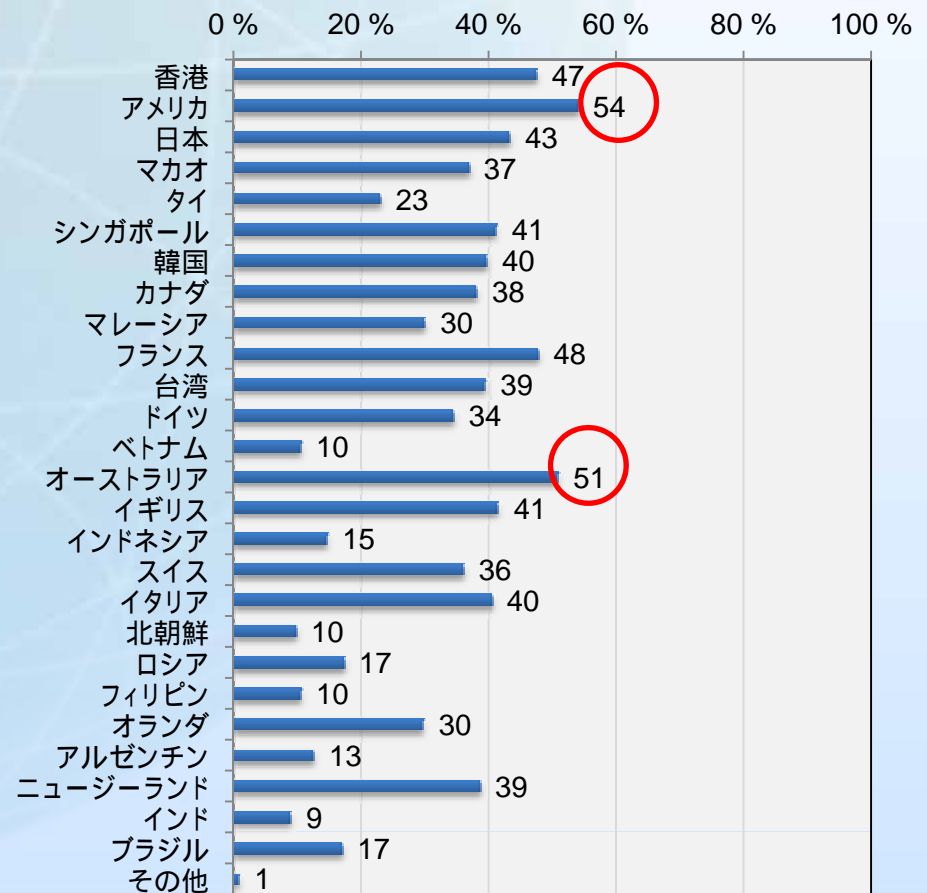
旅行の予定

1年以内の旅行予定は、国内9割、海外5割強。
渡航希望先は多様だが、アメリカ、オーストラリアが比較的多い。

Q あなたは旅行にいつ頃行く予定がありますか？
(各SA)

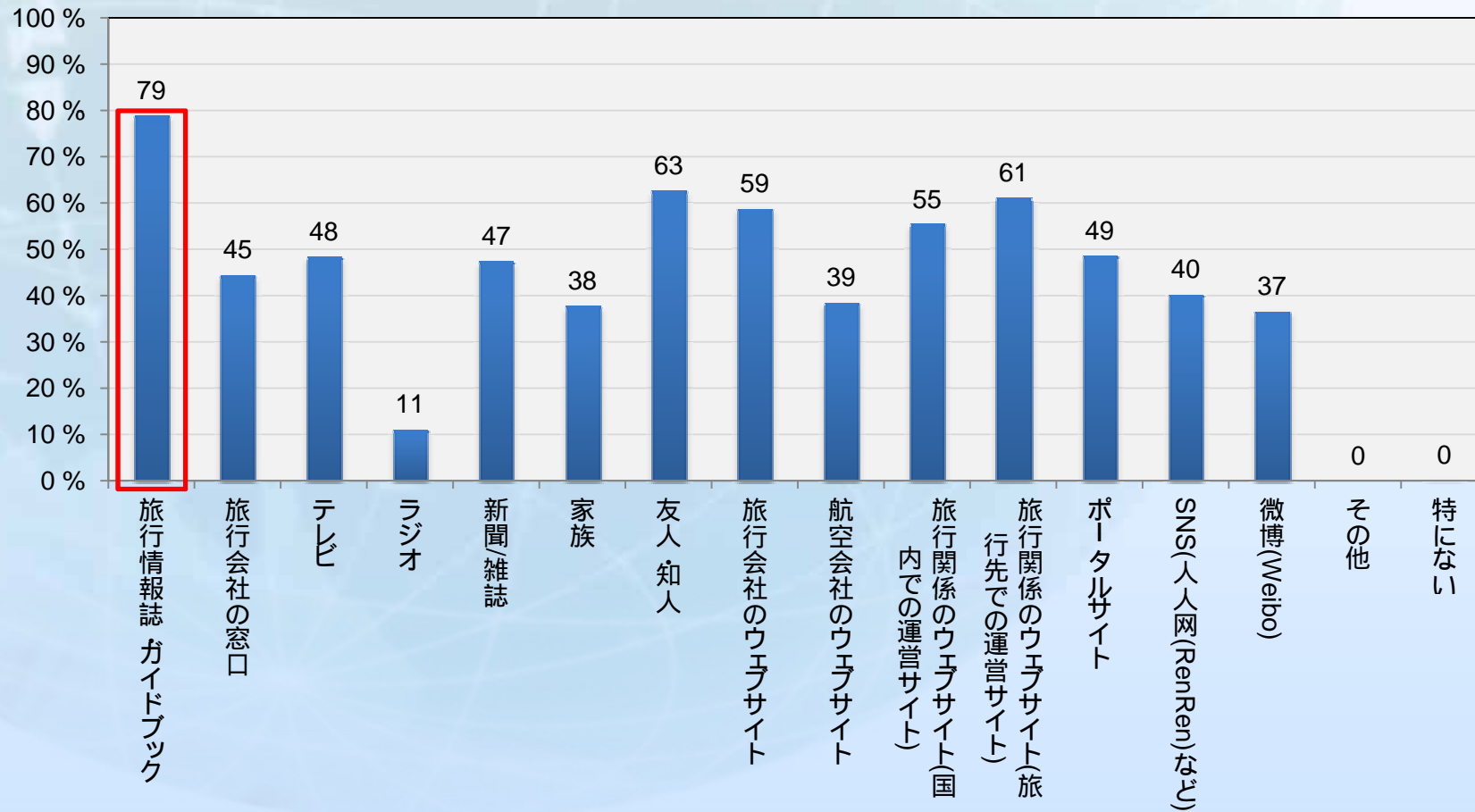


Q あなたが今後行きたい国をすべてお答えください。(MA)



海外旅行の情報源としては、旅行情報誌が最も利用されている。

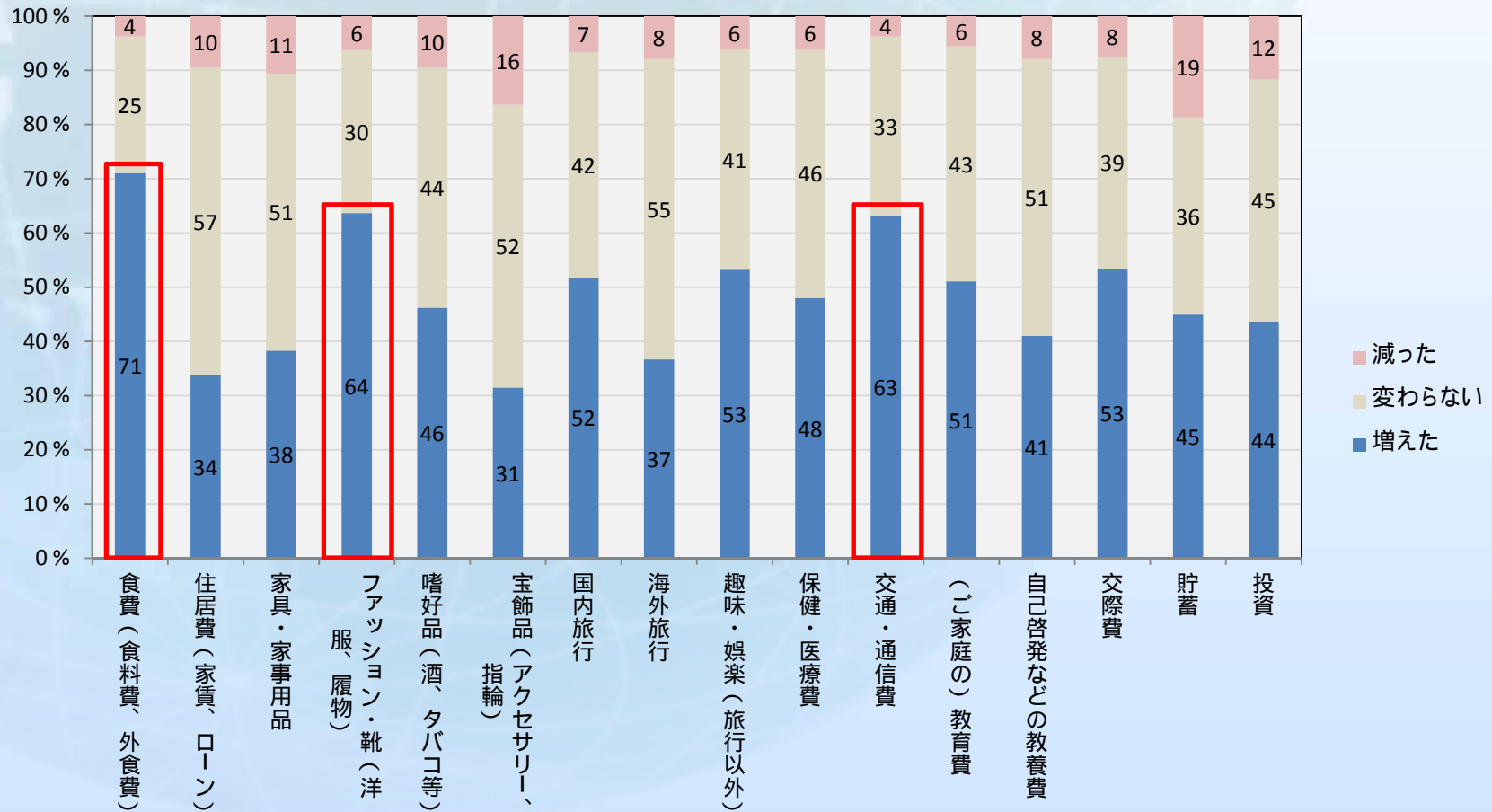
Q 海外旅行を計画するときどのような情報を参照しますか。(MA)



支出増減(昨年との比較)

昨年と比べ支出が増えたのは、食費、衣類、交通・通信費。

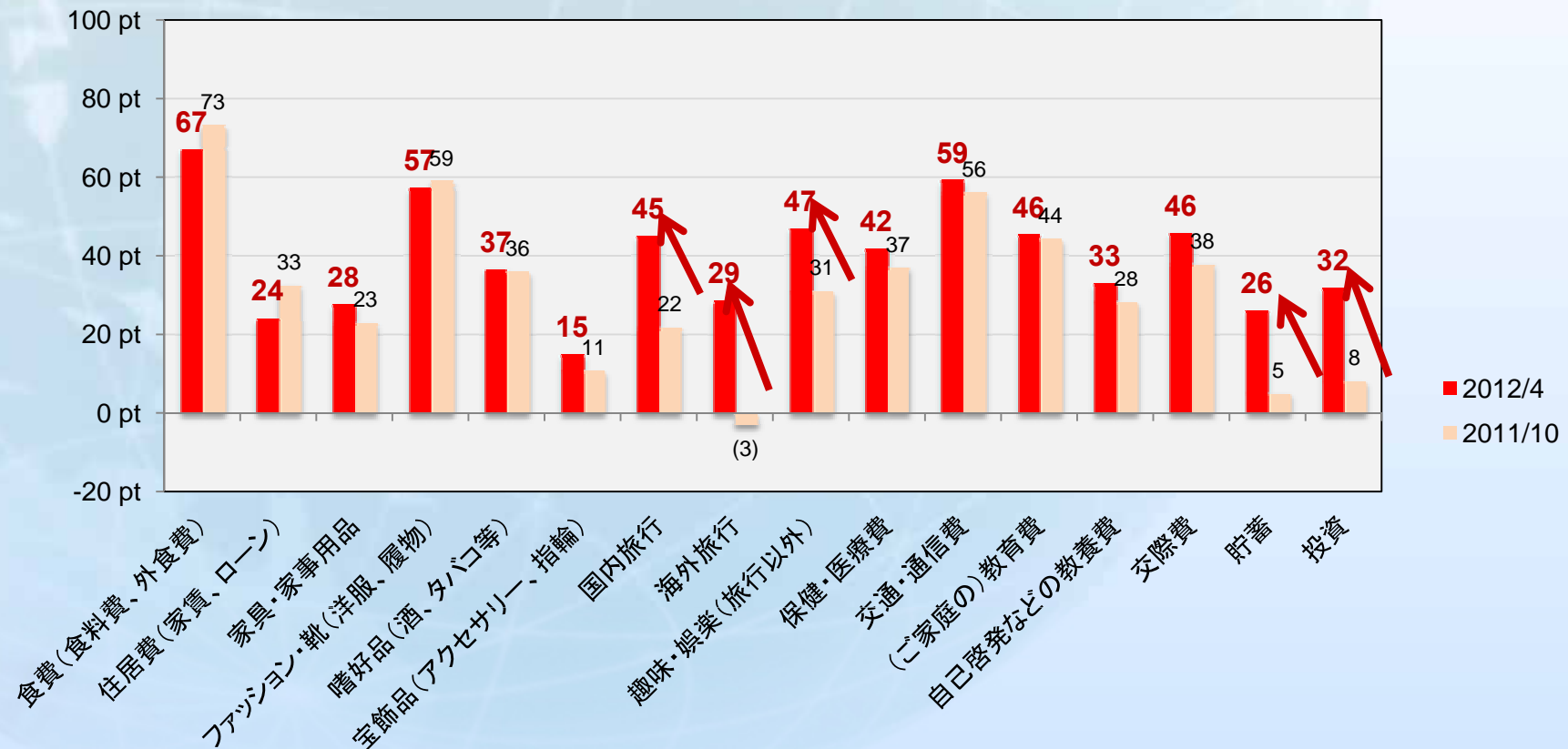
Q 次にあげる費用のうち、昨年と比べ支出の増減についてお答えください。(各SA)



支出増減指数(昨年との比較)

半年前に比べ、旅行や貯蓄・投資への支出が増えたという人が多い。

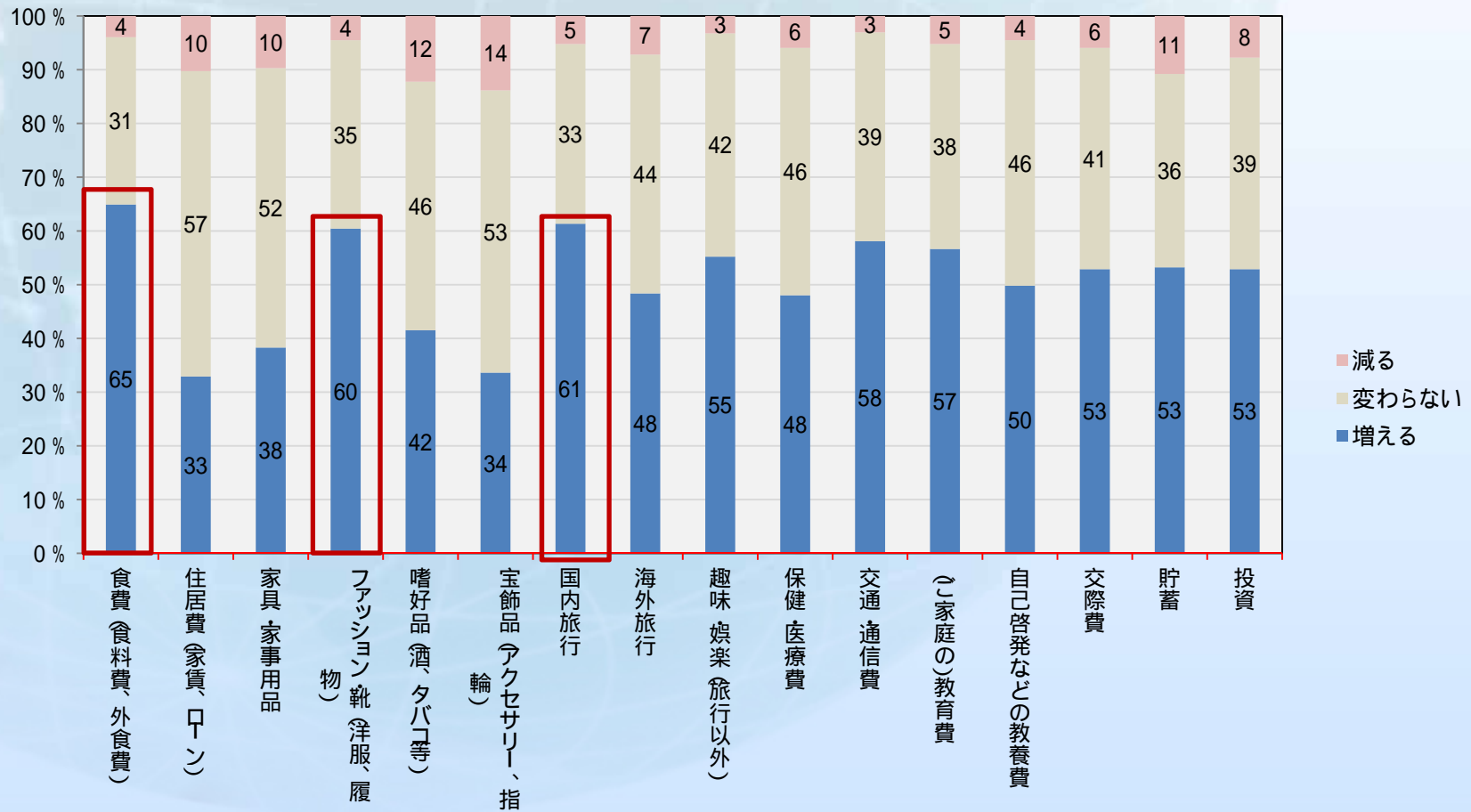
支出増減指数 昨年と比べ「増えた」-「減った」



支出増減(来年の見込み)

今年より支出を増やしたいのは、食費、衣類、国内旅行。

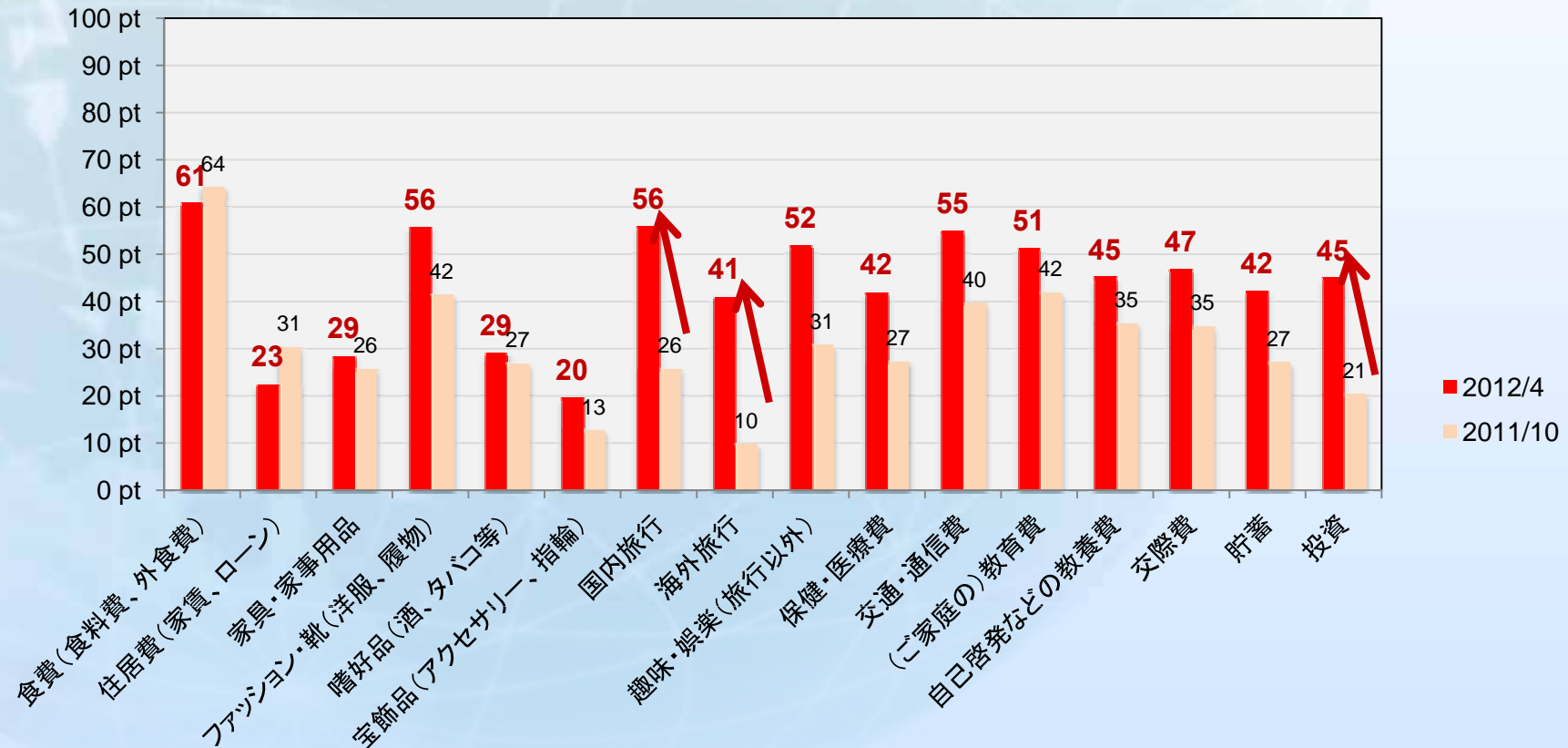
Q それでは次にあげる費用のうち、来年の支出の増減についてお答えください。(各SA)



支出増減指数(来年の見込み)

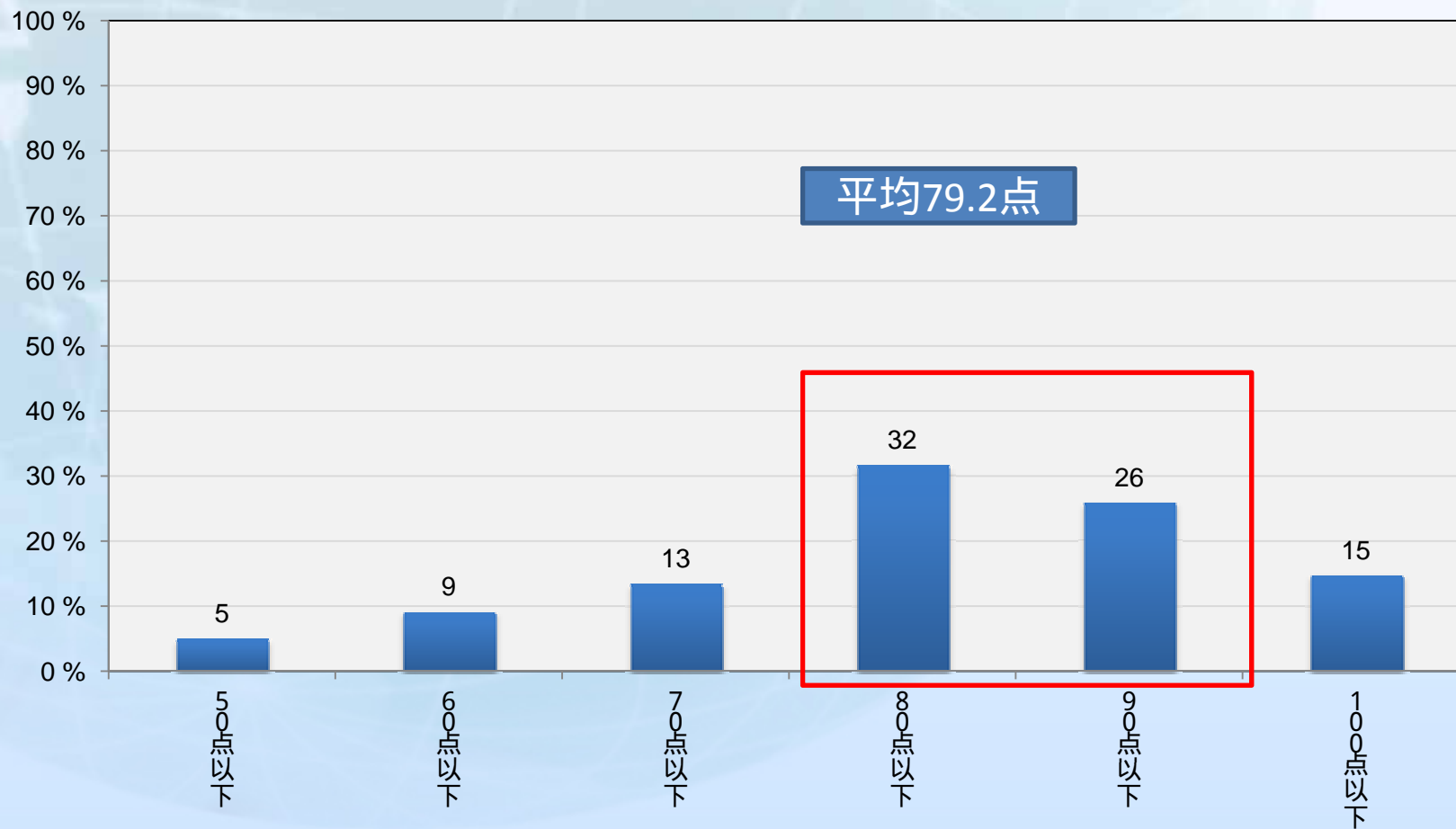
大半の項目で支出を増やすという人が増えている。

支出増減指数 来年の支出が「増える」-「減る」

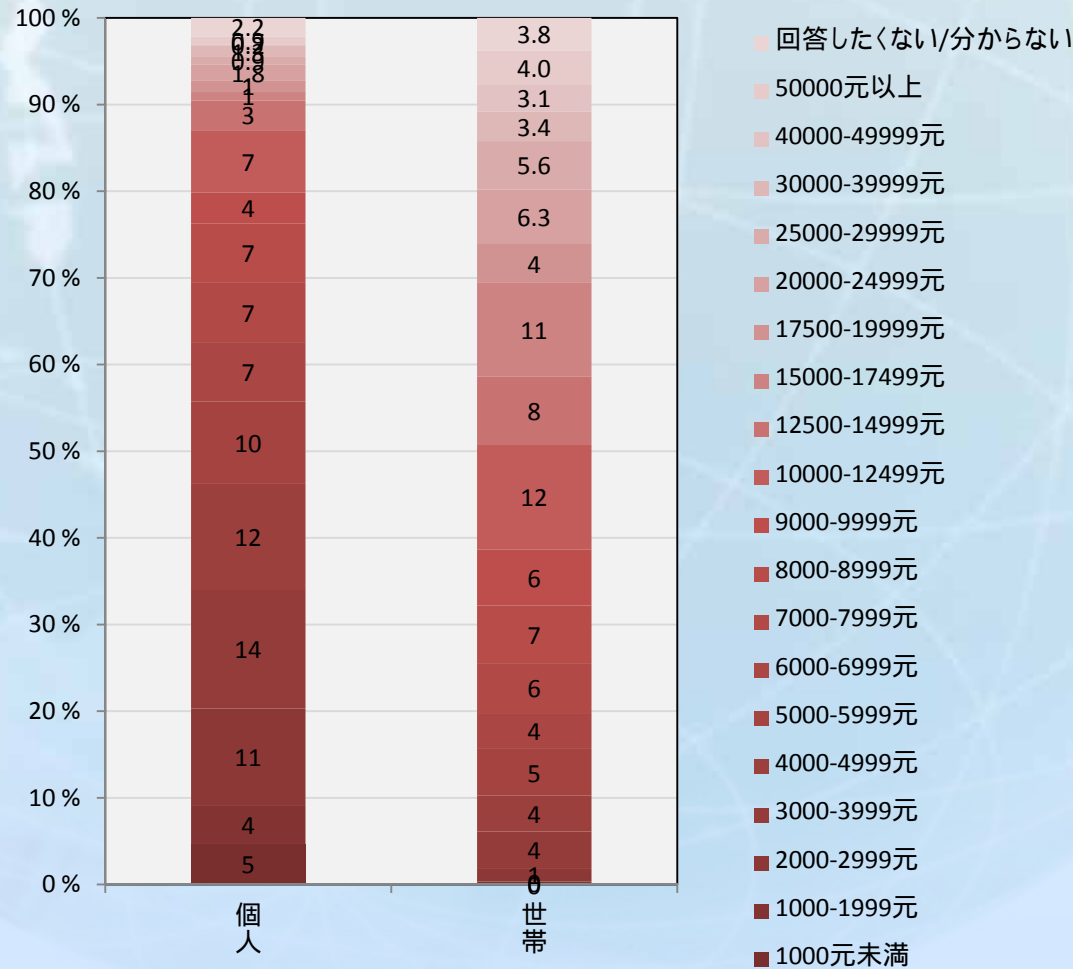


幸福度の点数として81 - 90点、71 - 80点がそれぞれ2 - 3割を占める。

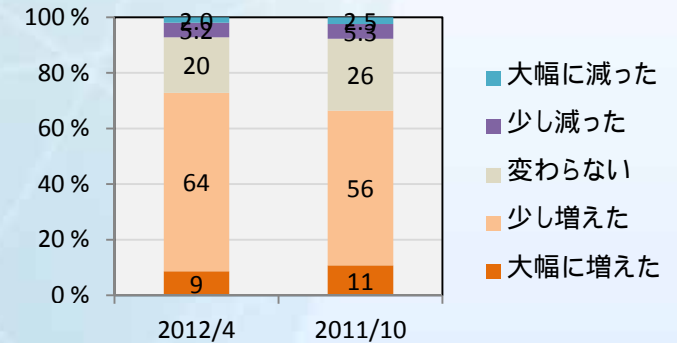
Q 現在のあなたの幸福度をお答え下さい。100点を満点としてお答え下さい。(SA)



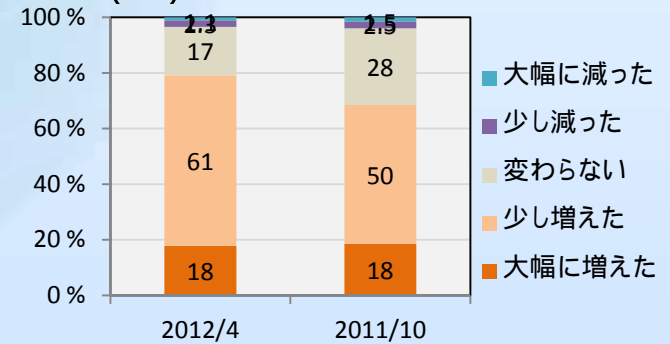
F 月収(各SA)



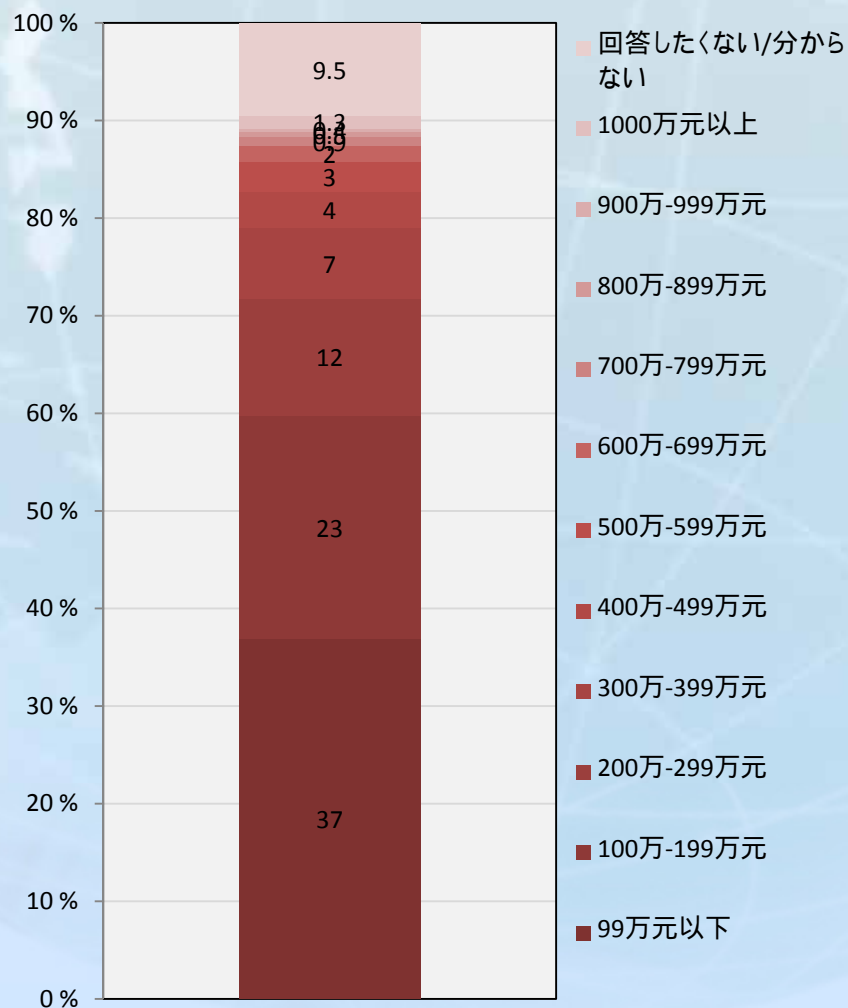
F 昨年と比べ、今年の収入(月収)は増えましたか。(SA)



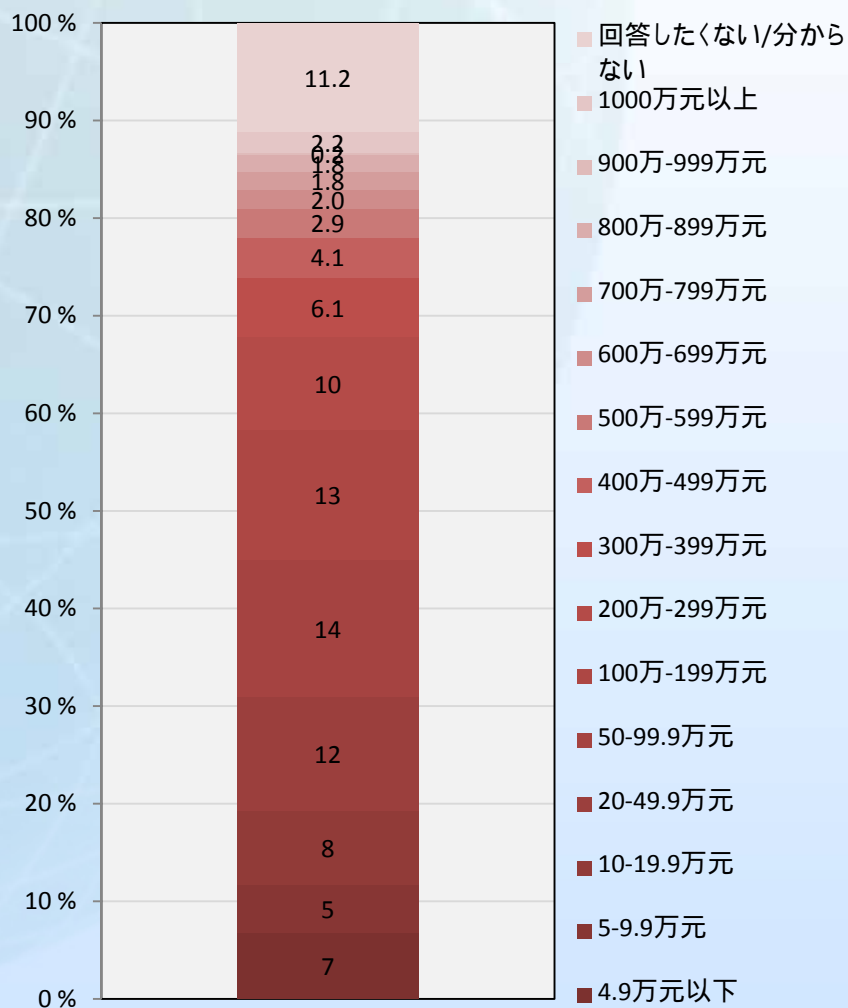
F 来年の収入(月収)は増えると思いますか。(SA)



F 保有不動産の評価額(SA)



F 総資産額(SA)



F 職業(SA)

